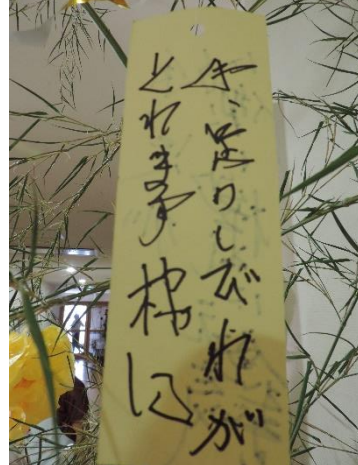
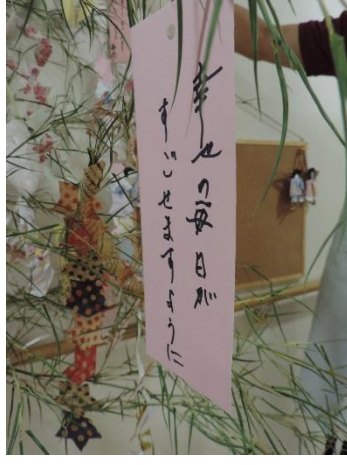


七夕の願いを込めて短冊を書きました



S.S
みらい
新聞

第 59 号

2018 年 7 月

発行責任者

新津 尚

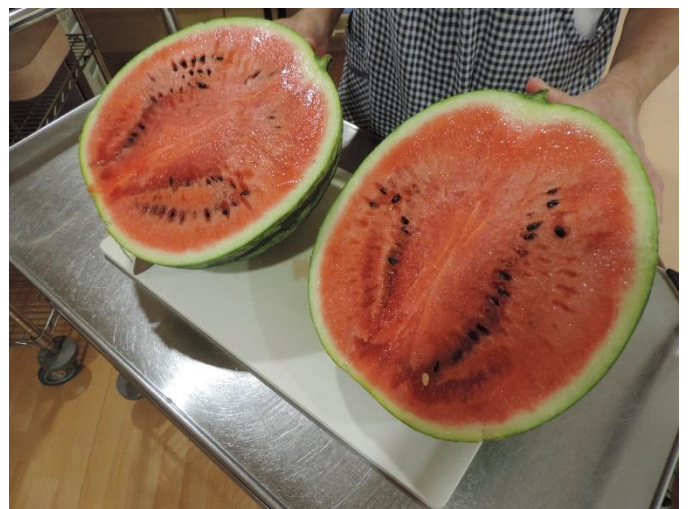
七夕の短冊には、思い思いの願いが書いてありました。多いのは、いろいろな体の痛みが無くなる事、幸せな毎日を過ごせますようお願いしているものなど、それぞれの方の願いが書いてありました。職員にもそれぞれ書いてもらいましたが、「早く結婚したい」「美味しいものがいっぱい食べたい」など、ご利用者様とは違ったものがありました。願いが叶うといいですね。

ご利用者様の作品介绍



ご利用者様の一ノ瀬久子様(88歳)が、「家」というお題で詠まれました。絵も描き、折り紙も折って作られたのは、スゴイ作品だと思います。紹介させていただきました。(詩も素晴らしいですね。年輪を感じます)

大きなスイカを頂きました。



施設長が、大きなスイカを頂いて来たので、ご利用者様皆さんで頂きました。

中まで、本当に熟れていて見た目も美味しそうでした。

皆さんが、初物であったり、美味しいので嬉しい！と言われて、たくさん食べていました。この時期、水分補給をスイカで出来たことも良かったです。

南アルプス市の特産スモモの貴陽、桃、ぶどうなど、順次ご利用者様に提供していきます。楽しみにしててください。